

請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

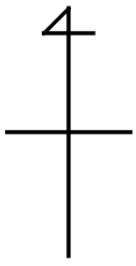
1 署 等 名	北信森林管理署
2 事業の種類	造林事業（森林環境保全整備事業（保育間伐活用型ほか 北信5 保科山（伐採・造林一貫作業）））
3 災害発生日時等	令和5年10月25日（水） 13時00分頃発生 怪我の程度：左第1・2中足骨開放骨折、左足背動脈損傷、左長母趾伸筋腱断裂 休業見込み：14日
4 災害発生場所	長野県長野市 保科山国有林1076く林小班
5 契約相手方	長野森林組合 代表理事 和田 智
6 事業実行事業体	同 上
7 被災者年齢等	年齢： 38歳 性別： 男 2の事業の経験年数： 16年 雇用区分： 常用 社会保険等加入状況：(労災)(雇用)(健康)(厚生)(林退)
8 従事作業	新植地拵作業
9 災害概況	当日、従事者は同僚3名と朝のミーティングを行った後、7時00分頃から新植地拵作業を開始した。昼食後12時00分から午後の作業を開始し、従事者は13時00分頃、チェーンソーによる枝条処理を傾斜42度の場所で作業を行っていたところ、左足が枝下に入った状態で、太さ約3cmの枝を80cm～100cm程度に切った際にソーチェーンの刃先が左足甲に当たり切創した。 現地にて同僚が止血の手当てを行うと共に、長野森林組合への連絡と救急車の手配を行い、同僚の運転する車両で下山して松代消防署若穂分署で救急車に合流し長野赤十字病院へ向かった。 長野赤十字病院に到着後、患部の縫合手術を受け、点滴による治療のため6日間の入院となる。（2週間後に抜糸予定） (作業時の保護具：防振手袋、防護ズボン、つま先ガード付き地下足袋を着用)
10 その他特記すべき事項	10月25日 長野中央警察聞き取り 10月26日 長野森林組合から長野労基署へ災害の発生を報告 長野森林組合本所及び長野支所においてミーティングを実施し、原因究明と再発防止対策として作業手順、基本動作、足場の確認確保を徹底した。（翌日各支所でも実施予定） 北信森林管理署 現地確認 10月27日 長野森林組合 組合長ほか2名来署、ミーティングの実施・結果を報告。 署長より類似災害の防止等、安全指導を実施。

災害発生箇所広域図

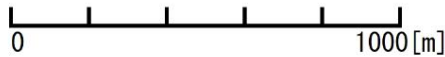


災害発生箇所位置図

長野市
保科山国有林1076<林小班
面積4.94ha 皆伐→人力地拵・植付



災害発生箇所



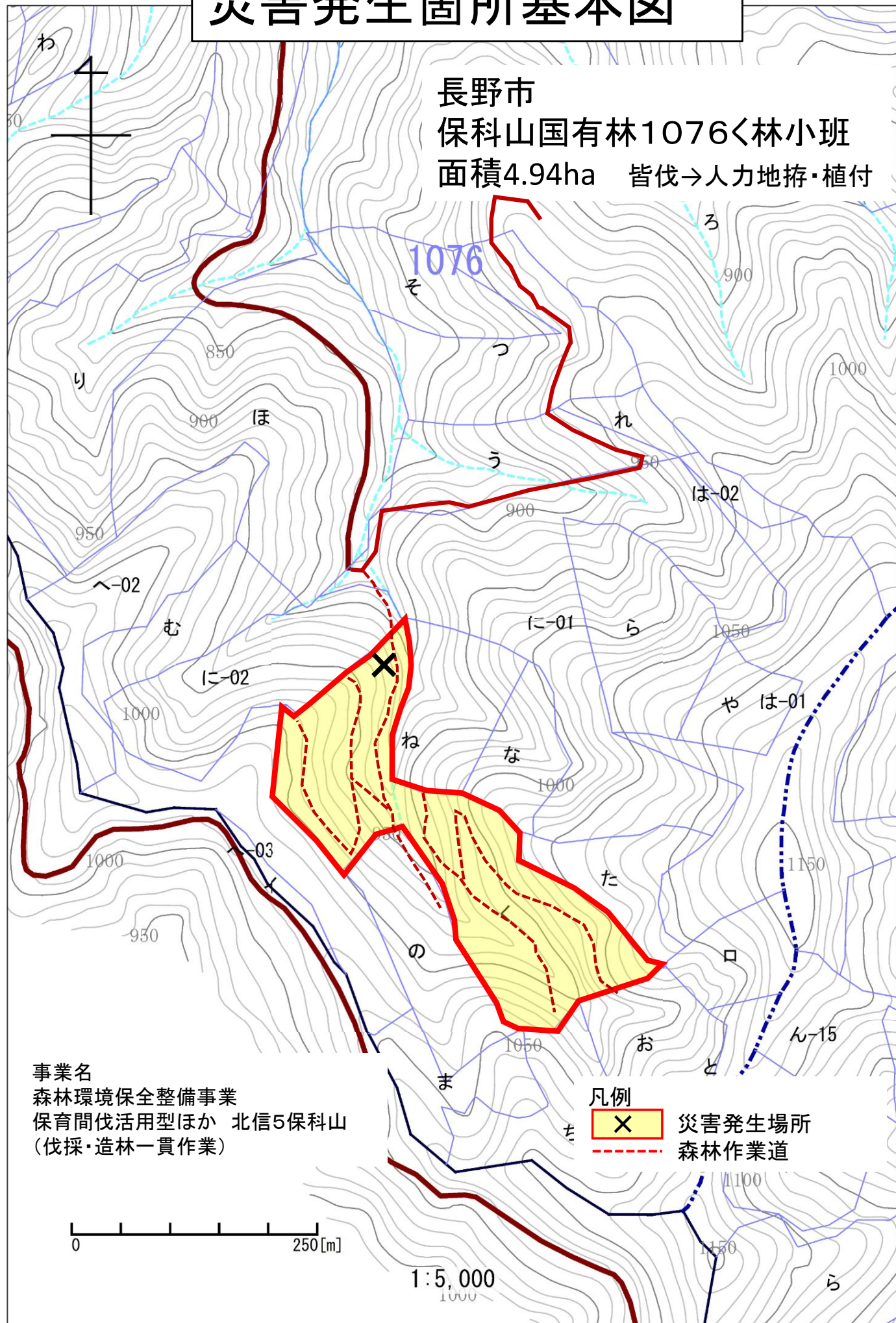
1:20,000

事業名
森林環境保全整備事業
保育間伐活用型ほか 北信5保科山
(伐採・造林一貫作業)



災害発生箇所基本図

長野市
保科山国有林1076<林小班
面積4.94ha 皆伐→人力地拵・植付



災害発生概要写真



左足が枝下に入った状態でチェーンソーの刃が当たり切創



作業種：新植地拵 枝径：約3cm 林地傾斜：42度